

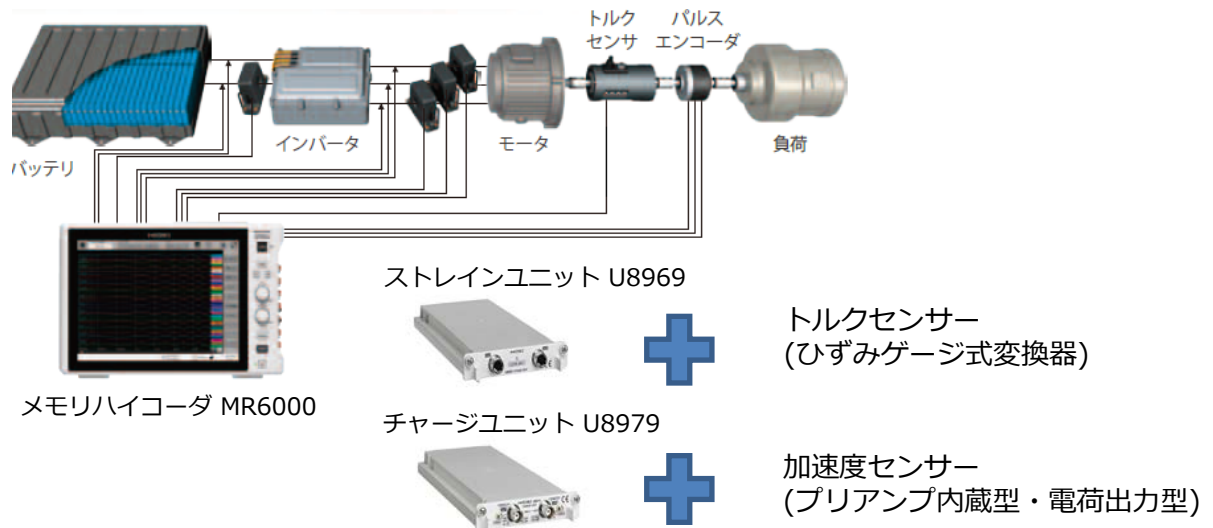
産業分野：モータ・インバータ・自動車・パワーエレクトロニクス 業務分野：研究・開発・実験

## メモリハイコーダMR6000でモータトルクと振動を測定

ひずみゲージ式変換器、加速度センサーを使用してモータのトルクと振動を測定します。

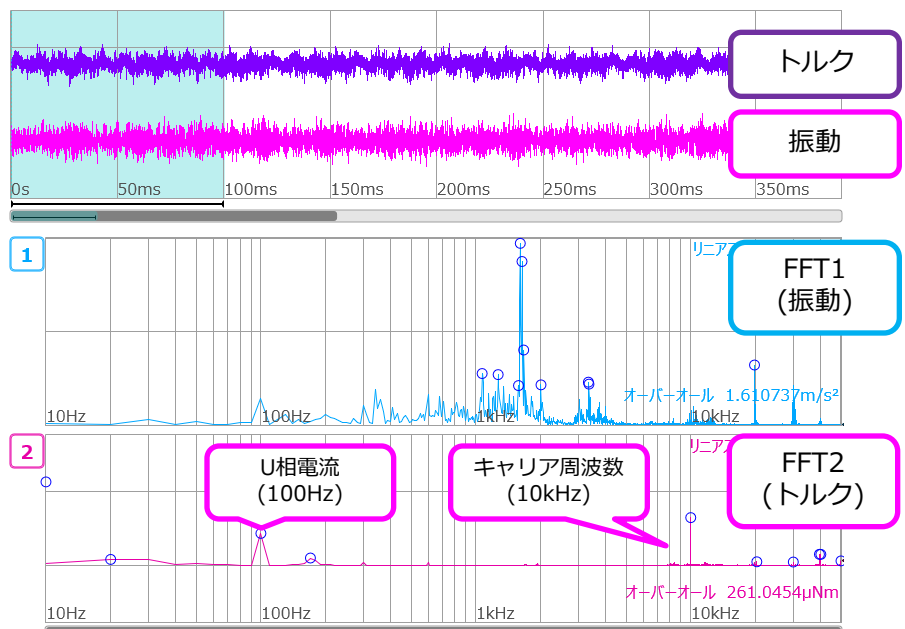
### ■背景

- モータ動作中の挙動をトルクや振動を測定することで解析します。
- FFT演算により、周波数解析を行うことで、予想していなかった周波数成分を発見します。



### ■特長

- トルクセンサー(ひずみゲージ式変換器)をストレインユニット U8969 に接続し、トルクを測定します。
- モータを取り付けているシャーシに固定された加速度センサーをチャージユニット U8979 に接続し、シャーシを伝わる振動を測定します。
- MR6000のFFT演算機能により、トルクや振動信号の周波数解析を行います。



### 使用機器

- メモリハイコーダ MR6000
  - ストレインユニット U8969 + トルクセンサー(ひずみゲージ式変換器) ※
  - チャージユニット U8979 + 加速度センサー(プリアンプ内蔵型・電荷出力型) ※
- ※トルクセンサー、加速度センサーについては各センサーのメーカー様にお問い合わせください。

記載内容は2019年12月現在のものです。仕様、価格などはお断りなく改正・改訂することがあります。